



名切川沿いの市立図書館脇から、島瀬町自治会館を半周して急坂を登る小道は、昔から「へび道」と呼ばれています。約百メートルのへび道は、その名のとおりに曲がりくねっていて、一気に登ると息切れします。道筋は巨岩を巧みに積み上げ、楠の太木の合い間にはサザンカ、ツツジの花木が植えられ、なかなか風情のある雰囲気です。坂を登り上がると市の駐車場、道を隔てたその向こうに真言宗檀山光輪院があります。佐世保が市政を施行して間もない明治三十七（一九〇四）年に開山、この地の字名の檀山を山号にしました。堂々とした彫りの毘沙門天を主尊とした創建時のままの毘沙門堂があり、昭和二十（一九四五）年の米軍空襲のとき、近所にいた特攻隊兵士が懸命に消火したという美談が語り伝えられています。

檀山の由来は、平戸藩時代、殖産のため蠟燭の原料である檀の木を植え



歴史 散歩 第538回

檀山とへび道・宮地町

撮影・文・筒井隆義

市長日記 合併町「町旗」のゆくえ

3月31日、江迎町、鹿町町と佐世保市は合併し、新佐世保市がスタートしました。江迎、鹿町両町の皆さまを心から歓迎申し上げます。合併により、いろいろな制度が変わったり、料金の値上げ（値下げもあります）があったり、痛みを伴うこともあると思いますが、両町の皆さまが佐世保市との合併を望まれて選択され、合併協議会で決定したことでありますので、市民サービスの低下を感じられたり、ご不満なこともあられると思いますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

3月27、28日、両町の閉庁記念式典がそれぞれの町で執り行われました。両町の長い歴史に終止符を打たれることであり、両町の皆さまのさまざまな思いが伝わってきて、大変感動的でありました。

その中でも、式典の最後に中学生の手で町旗が降納された時には、私も思わず胸が一杯になり、涙があふれるのを禁じえませんでした。両町の皆さまにとっては、本当に万感極まる思いでいらっ

しかったことと思います。その降納された町旗は、佐世保市役所の市民の皆さまの目に触れるしかるべき場所に、額に入れて、これまで合併した吉井、世知原、宇久、小佐々四町の町旗とともに、末永く展示したいと思っています。

新佐世保市は町旗に込められた思いや歴史を引き継いで新たに出発いたしましたので、市民の皆さまもご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

佐世保市長 朝長 則男



3月31日の行政センター開所式で、朝長市長と事務引き継ぎ書を交わす亀山春光旧江迎町長(写真上・左)と宮田安猶旧鹿町町長(写真下・左)



市民など約900人が参加して盛大に開催された合併記念式典(4月3日、アルカスSASEBO)



合併記念式典で、「江迎町の夢、鹿町町の希望、佐世保市の未来、三つのまちがぎざなを結び、僕たち、私たちが佐世保市をもっと輝かすにします」と宣言した。(写真右から)江迎中3年の石原雅幸君、鹿町町出身で海星高1年の杉本絵美さん、佐世保北高2年の竹内翔 祐君。

SASEBO

編集後記

特集の取材時に、幼い子どもを読書好きにするコツを濱口さんに聞いたところ、「まずは本への抵抗をなくすこと」との答えが。そのためには、1日5分でも子どもに絵本の読み聞かせをしてあげると良いそうです。幼いうちは気に入った本を繰り返し読みたがるので、たくさん与えるよりも1、2冊を何回も読んであげることがお薦めとのこと。また、保護者自身が読書に親しむ姿を子どもに見せることも、子どもが本に興味や親しみを持つきっかけになるそうです。わたしはというと、幼いころから読書の習慣を身に付けていなかったせいか語彙力が乏しく、広報の仕事に悪戦苦闘する日々を送っています。学生時代に、濱口さんみたいな学校司書に出会っていたら…。(H)

元気な朝ごはんレシピ



ヘルシー
クッキング
コンテスト
魚部門
優秀賞



あっさりしていて、長イモとオクラのネバネバで満腹感UP! いろんな味を楽しめます。特に玄米を使ったのがポイントです。

玄米チャンプルー ヘルシーパワーどん

材料・4人分

- 玄米ごはん 600g (精白米1:玄米1)
- サバ 4切(240g)
- オクラ 5本
- 小ネギ 8本(小口切り)
- 青シソ 4枚(千切り)
- 長イモ 200g
- 梅干し 2個
- しらす干し 40g
- ウズラの卵 4個
- 刻みのり 少々
- 柚子こしょう 少々
- めんつゆ(ストレート) 大さじ4

作り方

- ①サバは焼き、身をほぐしておく。
- ②オクラはゆでて輪切り、梅干しは種を取り、実は刻む。
- ③長イモは皮をむいてすりおろす。
- ④玄米ごはんは①を混ぜ、器に盛る。
- ⑤④に②③と小ネギ、青シソ、しらす干し、ウズラの卵、刻みのり、柚子こしょうを盛り付ける。
- ⑥めんつゆをお好みでかけて、完成。

●考えていただいた人 五反田明日見さん (佐世保北高校1年・当時)

●1人分の栄養価 熱量458kcal たんぱく質22.7g、脂質10.3g、塩分1.8g

合併記念

伝統工芸「みかわち焼の湯のみ」を 2個セットにして 5名さまにプレゼント!



合併記念として、佐世保市のカノココリ、江迎町のスイセン、鹿町町のツツジが絵付けされています。

応募方法 はがきまたはEメールに、①住所②氏名③年齢④電話番号を書いて、5月21日(金)まで(消印有効)に下記あてにお送りください。

はがき 〒857-8585 (住所不要)

佐世保市役所秘書課広報係・合併プレゼントあて

Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

※応募は1人1通までです。